

Museu de Marinha

について



写真: ShutterstockPicturist90

海洋博物館（Museu de Marinha）

この海洋博物館は、1863年にポルトガル王ルイス1世によって設立されました。その100年後、ジェロニモス修道院（Mosteiro dos Jerónimos）の一角に移転し、多くのポルトガル船が航路を見つける旅に出て行く姿を見守ってきたこの修道院と、象徴的な関係が築かれました。

17,000点以上を所蔵するこの博物館では、海事の歴史とポルトガルの船乗りたちの活躍の証拠を見ることができます。そうした所蔵品の中には、昔の大型帆船やカラベル船から現代のクルーザーまで、さまざまな船のほぼ完璧な模型があります。

入口ホールには巨大な地球儀があり、11世紀から16世紀にかけてのポルトガルによる領地拡大の軌跡と、トルデシリャス条約にもとづくポルトガル王国とカスティーリャ王国による世界の分割統治の様子が示されています。

ここで見逃せないポイントとして、カルロス1世が1901年に購入し海洋学的な研究に使用した王室専用ヨット、アメリア号の船室があります。家具、陶磁器、グラス、フォークやスプーンなどが置かれ、ポルトガル王家のプライベートな空間が再現されています。ポルトガル共和国が誕生した1910年10月5日に、ポルトガル最後の国王マヌエル2世は、このアメリア号に乗ってジブラルタル海峡を渡りました。

広大な小型帆船館には、王室が所有していた立派なヨットやブリッグ船（2本マストの帆船）、6艘の素晴らしい小型帆船など、さまざまな伝統的なポルトガル船が展示されています。サカドーラ・カブラルとガーゴ・コウティニョが1922年にリスボンからリオ・デ・ジャネイロへの初の南大西洋横断飛行に使用した水上飛行機「サンタ・クルス号」は、世界の飛行の歴史における重要な1ページを今に伝えています。

問い合わせ先

Praça do Império - Belém 1400-206 Lisboa
電話： +351 21 362 00 19
ファックス： +351 21 363 19 87
Eメール： geral.museu@marinha.pt
ウェブサイト： <http://ccm.marinha.pt/pt/museu>

ソーシャルネットワーク <https://www.facebook.com/comissaoculturaldemarinha/>

バリアフリー案内

身体の不自由な方でもアクセス可能

入口へのバリアフリー経路

- 全部

バリアフリー入口

- 全部

建物内のバリアフリー通路

- 全部

バリアフリーのエリア/サービス

- 身体障害者用設備

バリアフリー情報

- 触覚的探索用のアイテム

その他の情報

各種催し物の詳細については、イベントカレンダー（文化欄）をご参照ください。